

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 10 月 24 日 (20 : 00～20 : 20)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 鶴房・森・林・大谷・春田・川野・伊勢修  
尾曲し・小林・河本・伊勢知・奥野久

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1 人	10 人	1 人	0 人	12 人

前回の改善計画	情報共有表、発信スピードが違う為一緒に出来ないか。(読む量が多くなる為)
前回の改善計画に対する取組み結果	読む量が多くなるが、特に問題なく情報共有が出来ている為、現状の形で継続

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3	9	0	0	12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	7	4	0	12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	5	7	0	0	12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3	9	0	0	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>朝・夕のミーティング時にご利用者の情報共有がなされる時間が確保できている。</li><li>不規則勤務の為、全職員がそろう事は難しいが、ミーティングで繰り返し情報を発信できている。</li><li>ご利用者の状態に応じて、支援内容の見直しが出来ている。(通い・泊り・訪問回数など)</li><li>送迎時などで出た、ご家族からの要望などを計画作成担当者に伝える事が出来ている。</li></ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>利用開始時の介護計画書 (ライフサポートプラン) の内容把握がなかなか出来ておらず。長期・短期目標が把握しきれておらず。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>変化に対して記録を残し必ず読んでもらうように周知する。</li></ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年10月24日(20:20~20:35)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 鶴房・森・林・大谷・春田・川野・伊勢修・小林河本・伊勢知・奥野久

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	10人	1人	0人	11人

前回の改善計画	
・個別介護計画の作成 ・情報共有表の見直し	
前回の改善計画に対する取組み結果	
・個別介護計画の作成まで出来ておらず。情報共有表の見直しをするも現状の表が確認しやすい為、継続する。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	0	8	3	0	11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	10	1	0	11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	9	2	0	11
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	9	1	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・会話の中で「～したい」事などを訪問記録・ケア記録に残し情報を共有し実現に向け振り返りなどで話し合い検討出来ている。 ・当面の目標やそれを目指した日々の取り組みなどについては、ミーティングや日々のスタッフとのやり取りで共有出来ている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ミーティング内容が検討されているのか不明な時がある。 ・ご利用者の目標が把握しきれていない。 ・ご利用者の中で、「～したい」と言葉で伝えられない方に対して聞き取りが出来ていない事もある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・目標把握するにあたり、日々の言動を記録に書く。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 10 月 24 日 (20 : 35～20 : 50)

3. 日常生活の支援

メンバー 鶴房・森・林・大谷・春田・川野・伊勢修・小林河本・伊勢知・奥野久

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	9人	2人	0人	11人

前回の改善計画	定期的な家族会の開催 (家人よりご利用者の情報を収集する)
前回の改善計画に対する取組み結果	今年度は1回実施する。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	5	6	0	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	9	0	0	11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	7	3	0	11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	1	10	0	0	11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	0	9	2	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・変化はケア記録、訪問記録に残している。また、リーダーに上がってきた内容は振り返りで話し合い、気持ちや体調の変化に気付ける体制が出来ている。 ・情報共有はいかなる場面でも行われ支援に繋がっている。 ・ご利用者の気持ちを察し声掛けが出来ている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ご利用者の変化や気づいた点を伝えても改善が出来ていない時がある。 ・情報収集ができるご家族が限られている。 ・①の以前の暮らし方10個は把握できていない人もいる。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・継続して定期的な開催と開催時間の検討。(平日、週末、夜間など)	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 22 日 (19 : 20～19 : 35)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 鶴房・森・大谷・川野・春田・木下・河本  
奥野久

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	1人	7人	0人	8人

前回の改善計画	地域資源についての勉強会の開催 (民生委員の役割など)
前回の改善計画に対する取組み結果	勉強会の開催が出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	5	2	0	8
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	6	2	0	8
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	6	2	0	8
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	6	2	0	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ 必要時、民生委員とつながり必要な情報を共有出来ている。その際、ご利用者の地域でどのような生活をされているかを把握できている。 ・ 訪問時などでご家族やご近所から情報を得られている。 ・ 事業所での様子 (変化があった場合など) を家族へ報告出来ている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ 特定の方以外、把握が出来ていない。 ・ 自宅でどのように過ごしておられるかが把握できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
民生委員の役割 (事例を伝えて頂く) の勉強会の開催。また、民生委員が事業所に望むかの聞き取り。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 22 日 (19 : 35～19 : 50)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 鶴房・森・大谷・川野・春田・木下・河本  
奥野久

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	7人	1人	0人	8人

前回の改善計画
・運営推進会議や行事などで地域の方が来て下さるので、その場を利用して事業所がどの様に思われているか。また、期待されている事は聞き取り職員間で共有する ・変化の見られた利用者についての個人ケース会議を実施する
前回の改善計画に対する取組み結果
・ケース会議に関して、振り返りなどで出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	7	1	0	8
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	6	0	0	8
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	2	6	0	0	8
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	6	0	0	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・運営推進会議など事業所見学に来て頂き、どのような形で運営しているかを知ってもらえた。 ・細かな状態の変化に気づき、迅速に対応し情報共有出来ている。 ・独居の方で、体調に変化がある場合は泊りに変更して事業所にて様子観察する事が出来た。また、ご家族の希望に応じて駆る範囲で支援内容を変更する事も出来た。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域の資源に何があるかが把握できていない。 ・急な変更に応じる事が出来ない時もあった。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
振り返りでのケース会議は、継続して実施する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 22 日 (19 : 50～20 : 05 )

6. 連携・協働

メンバー 鶴房・森・大谷・川野・春田・木下・河本  
奥野久

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	5人	3人	0人	8人

前回の改善計画	地域で開催されている百歳体操などに積極的に参加する。
前回の改善計画に対する取組み結果	人員配置を工夫し参加できるようにしていたが、送迎等と重なる時間の為、参加出来ず。催し物に関しては、出来る範囲で参加させてもらった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	2	6	0	0	8
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	3	5	0	0	8
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0	8	0	0	8
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	2	4	2	0	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・地域の行事に参加する事が出来た。</li><li>・地域の子ども神輿など、事業所を休憩場所として使用してもらう事が出来た。</li><li>・地域住民の方が傾聴ボランティアという形で事業所に来てくれている。</li><li>・公民館の鍵を事業所で保管しているので、地域住民の方が訪れる事が出来ている。</li></ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・地域の子ども達との関わりの行事が少なくあまり出来ていない。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>・百歳体操や地域の行事に出来る範囲で参加する</li><li>・ご利用者が参加したいと思っておられる行事に参加してもらえるように支援する。</li></ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年12月14日(18:00~18:15)

7. 運営

メンバー 鶴房・森・伊勢修・齋藤・木下・河本・春田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	0人	5人	2人	7人

前回の改善計画	職員が地域の方との関わりがあまりない為、月替わりで運営推進会議への参加をする
前回の改善計画に対する取組み結果	勤務表で調整したが、参加出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	1	5	1	0	7
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	5	0	0	7
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	6	1	0	7
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	6	1	0	7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>気づいた事や意見・苦情を聞いた時は、速やかに上司に報告している。</li><li>公民館の鍵を事業所で保管しているので、地域住民の方が訪れる事があり挨拶を交わすことで関係性を築けている。</li><li>改善が必要な事は、申し送りなどで報告出来ている。</li></ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>運営推進会議には、限られた職員(管理者・計画作成担当者)しか参加できていない。</li><li>意見や苦情に対して反映できているかわからない。</li><li>意見などをどのように運営や改善に繋がったら良いかわからない。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・運営推進会議に職員が参加できない現状踏まえて、議事録の開示・回覧をする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年12月14日（18：15～18：35）

8. 質を向上するための取組み

メンバー 鶴房・森・伊勢修・齋藤・木下・河本・春田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	0人	6人	1人	0人	7人

前回の改善計画	
	・職員に学びたい事を聞き取り、月間研修に取り入れる ・研修担当の役割を定める
前回の改善計画に対する取組み結果	
	・研修担当を決め職員研修を計画している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	3	4	0	0	7
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	4	0	0	7
③	地域連絡会に参加していますか	1	6	0	0	7
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	6	1	0	0	7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・ヒヤリハットの件数が増え、再発防止に取り組んでいる。 ・毎月、リスクマネジメント会議を開催している。事故やヒヤリハットの検証を行い改善点などを周知徹底している。 ・介護福祉士全国大会や小規模多機能連絡協議会全国大会、近畿ブロック研修会など職員に参加して、意識を高める事が出来ている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・研修への参加があまり出来ていない。 ・基本研修（移乗・移動など）が出来ていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・他事業所への施設見学の検討（見学をするにあたり、何を聞くのか・見るのかを明確にしておく） ・ケース会議時間の確保をする為に業務の見直し検討。 ・研修への参加率をあげる工夫の検討（時間・日程など）

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 12 月 14 日 (18 : 35～19 : 00 )

9. 人権・プライバシー

メンバー 鶴房・森・伊勢修・齋藤・木下・河本・春田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	7人	0人	0人	7人

前回の改善計画	意識を継続できるように研修などを実施する。
前回の改善計画に対する取組み結果	人権・身体拘束の研修は継続して実施出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	5	2	0	0	7
②	虐待は行われていない	7	0	0	0	7
③	プライバシーが守られている	3	4	0	0	7
④	必要な方に成年後見制度を活用している	5	2	0	0	7
⑤	適正な個人情報の管理ができている	4	3	0	0	7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・法人として身体拘束を行わないという方針がある。また、研修を通して職員一人ひとりが考える場がある。 ・人権、プライバシーは守られている。 ・言葉遣いに関して、振り返り・スタッフ会議などで話し合い適切な声掛けを心がけている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・成年後見制度について、詳しくわかっていない。 ・フロアに入りすぐに当日の予定が組まれている用紙が目に入る形になってしまっている。 ・毎回ではないが、排泄などの声掛け時に大きな声掛けをしてしまう事がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・排泄、入浴の声掛け時、大きな声で声掛けをしない。また、耳元で声を掛けるように心がける。	